

令和7年度 第1回 三浦市在宅医療・介護多職種連携研修

「団塊の世代」全員が75歳以上となる2025年を迎え、少子高齢化等により、社会的課題に直面すると予測される2040年まで15年を切りました。三浦市の人口に対する65歳以上の人の割合は、令和6年1月1日現在で42.0%であり、すでに「超高齢化社会」に突入していますが、高齢者の皆さんは元気に暮らしています。

これからますます医療需要が増えてくる中、病院や診療所に通えなくなる方が住み慣れた地域で暮らしていくために訪問診療の需要は高まってきます。

そして、医療から介護に移行する場面、介護から医療を受ける場面を迎え、地域包括ケアシステムをしっかりと構築するためには、医療と介護の連携ネットワークがスムーズにつながるということが重要だと言えます。

このたびの研修は、かながわ福祉サービス振興会より成田慎一氏をお招きし、「住民とともにすすめるフレイル予防—令和6年度老健事業からわかってきたこと」について、講演していただきます。

今回のテーマは

「住民とともにすすめるフレイル予防 —令和6年度老健事業からわかってきたこと」

日 時 令和7年5月16日（金）19時00分～20時00分（解散）

場 所 ホテルマホロバマインズ三浦 13階会議室

対 象 医師・歯科医師・薬剤師・保健師・看護師・准看護師・理学療法士・作業療法士・言語聴覚士・管理栄養士・栄養士・歯科衛生士・介護支援専門員・介護福祉士・介護職・社会福祉士・精神保健福祉士・社会福祉主事・その他必要とする関係者

定 員 50名（先着順）

主 催 三浦市
主 管 一般社団法人三浦市医師会
共 催 神奈川県鎌倉保健福祉事務所三崎センター
協 力 三浦市地域ケア連携会議



内 容

進 行 三浦市医師会 理事 藁谷 收 先生（三浦診療所）

テ ー マ 「住民とともにすすめるフレイル予防
—令和6年度老健事業からわかってきたこと」



講 義 講 師

公益社団法人かながわ福祉サービス振興会 共生社会推進部

成田 慎一 氏

【ご経歴】

高齢者に関わる在宅介護・施設介護ならびに教員を経験し、前職である三浦市社会福祉協議会で未病の改善やフレイル予防を通じ地域包括ケアシステムの構築を推進

【資 格】

社会福祉士、介護福祉士、理学療法士
上級フレイルトレーナー



質 疑 応 答

参加申込 別紙申込書用紙に必要事項をご記入の上、FAXで下記あてお申込みください。なお、電子メールにてご案内を希望される方は、お問い合わせ先電子メールに空メールを送信してください。

申込期限 **令和7年5月9日（金）**

問い合わせ及び申し込み先

一般社団法人 三浦市医師会事務局
TEL : 046-881-2376 FAX : 046-881-2392
E-mail : me156301@pastel.ocn.ne.jp